

「オットーと呼ばれる日本人」参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前に作品に対する理解の一助として、
また、観劇後の感動をさらに深めるために、
5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介します。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

過去の公演プログラム

いずれも木下順二作品。

1998/1999 SEASON **子午線の祀り** (1999.2)

2000/2001 SEASON オペラ **夕鶴** (2000.12)

参考図書

<作品関連>

木下順二集5『沖縄』『オットーと呼ばれる日本人』 木下順二＝著／岩波書店 1989年発行
全16巻の戯曲集。

オットーと呼ばれる日本人・冬の時代 木下順二作品集Ⅶ 木下順二＝著／未来社 1971年発行
戯曲。巻末に評論家江藤文夫との解説対談つき。

愛情はふる星のごとく 尾崎秀実＝著／世界評論社 1946年発行

ゾルゲ事件に連座し、獄中にあった尾崎秀実は、妻と娘に宛てて手紙を書き続けた。死刑囚の家族への思いやり、透徹した人生観、切実かつユーモアを湛えた書物とグルメ談義は時代を超えて切々と読者の胸をうつ。

ゾルゲ事件 現代史資料(1・2・3) 小尾俊人＝解説／石堂清倫＝編／みすず書房 1962年発行
日本特高警察史上最大の事件を、当事者の記録により解明する。全3巻。

<木下順二のほかの著作物>

ドラマが成り立つとき 木下順二＝著／岩波書店 1981年発行

ドラマのリアリティはどうしたら獲得できるのか。ことばはそれとどう関わるのか。『子午線の祀り』を創りだす緊張に充ちた日々の中で、歴史と人生を見つめつつ演劇の本質を問い続けた著者の思索のエッセンス。

忘却について 木下順二＝著／平凡社 1974年発行

激動する70年代に視点をすえて社会・政治・芸術を語るエッセイ集。

随想 シェイクスピア 木下順二＝著／筑摩書房 1969年発行

人類の古典として多くの人々に親しまれ愛されてきたシェイクスピア作品を、その時代背景、言語表現、作者の人物等多岐にわたって論じ、シェイクスピア作品の豊かさ、面白さを解明したユニークなシェイクスピア論。

芸術と社会への眼 木下順二評論集Ⅱ 木下順二＝著／未来社 1956年発行

1948～55年までのエッセイ集。

民話劇集(三) 木下順二＝著／未来社 1953年発行

戯曲。「わらしべ長者」「和尚さんと小僧さん」「瓜子姫とアマンジャク」「絵姿女房」の4話を収録。

木下順二の著作はほかにも多数ございます。詳しくはお問合せください。

<その他>

藤川建夫戯曲集 ①反戦劇・反核劇 藤川建夫＝著／岩波書店 1988年発行

戯曲「ある反逆者たち -尾崎ゾルゲ事件より-」は「オットー」との比較で読むのも面白い。